

木津川上流管内河川レンジャー

『木津川バッタオリンピック参加』 を開催しました！



【西河川レンジャー 企画】

今回の活動は、木津川下流のレンジャー主催「木津川バッタオリンピック」に参加しました。

河川敷でバッタを捕まえて、種類ごとに飛距離を競うオリンピックを開催しました。川の向こうまで飛んでいくバッタもいました。

また、普段見ている木津川が下流ではどうなっているのか、川の幅や水量、川の様子を実際に見て、上流と下流の違いを学習しました。その後“流れ橋”の見学をして、防災や木津川の歴史についても学びました。

開催概要

- 日時：平成26年9月23日(火)
- 場所：京都府城陽市立木津川河川敷運動公園（水主グラウンド）、八幡市上津屋橋周辺
- 参加者数：15名（下流含む全参加者92名）
- 実施内容：バッタオリンピックの参加
「流れ橋」見学と防災に関する学習

参加者からの声

- 川の砂が、すっごくサラサラだった。川の幅がとっても広がった。
- ばったには、いろいろなしゅるいがあるとわかりました。
- 流れ橋 想像していたのと違ったのでビックリした。
- 同じ川の水でも下流にいけば、途中、色々な物質が流れ込むだろうから、上流の者から大切にしていかなければならないと思いました。

活動のようす



バッタオリンピックの説明



バッタの捕獲・採集 ①



バッタの捕獲・採集 ②



金子先生による指導



バッタの同定



バッタオリンピック開催



四季彩館での学習 ①



四季彩館での学習 ②



流れ橋の見学